

## 令和5年度 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 財務諸表の概要

## 1 財務諸表の概要

## (1) 貸借対照表

令和6年3月31日における法人の資産、負債、純資産の状況を表示

【資産の部】			【負債の部】	
固定資産	255.0 億円	(+ 114.4)	固定負債	208.9 億円 (+ 92.7)
土地	13.8 億円	(+ 0.0)	流動負債	63.1 億円 (+ 23.8)
建物	52.3 億円	(▲ 5.9)		
建設仮勘定	165.2 億円	(+ 124.2)		
流動資産	115.9 億円	(▲ 30.0)		
現金及び預金	81.8 億円	(▲ 28.5)		
計	370.9 億円	(+ 84.4)	計	370.9 億円 (+ 84.4)

## (2) 損益計算書

令和5年度における法人の収益とこれに対応する費用を記載し、当期純損失を表示

収益総額	202.1 億円	(▲ 6.1)
営業収益	200.8 億円	(▲ 6.3)
営業外収益	1.2 億円	(+ 0.1)
臨時利益	0.0 億円	(+ 0.0)
費用総額	237.2 億円	(+ 22.2)
営業費用	210.2 億円	(+ 5.2)
営業外費用	27.0 億円	(+ 17.0)
臨時損失	0.0 億円	(▲ 0.1)
当期経常損失	▲ 35.1 億円	(▲ 28.3)
当期総損失	▲ 35.1 億円	(▲ 28.2)

## (3) キャッシュ・フロー計算書

令和5年度における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2.1 億円	(▲ 10.2)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 75.6 億円	(▲ 46.4)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	99.2 億円	(+ 72.4)
IV 資金増加額	21.5 億円	(+ 15.7)
V 資金期首残高	60.3 億円	(+ 5.8)
VI 資金期末残高	81.8 億円	(+ 21.5)

## (4) 行政コスト計算書

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

I 損益計算書上の費用	237.2 億円	(+ 22.2)
II その他行政コスト	0.0 億円	(+ 0.0)
(1) 減価償却相当額	0.0 億円	(+ 0.0)
III 行政コスト	237.2 億円	(+ 22.2)
IV 自己収入等	▲ 183.7 億円	(▲ 0.9)
V 機会費用	1.0 億円	(+ 0.6)
VI 住民等の負担に帰せられるコスト	54.5 億円	(+ 21.9)

※ ( )内の数字は前年度との差額を表示

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

## 2 収支の状況

### (1) 収支概要

令和5年度純損失…… ▲3,509,812千円 → ▲2,823,528千円(対前年度差額)  
 (令和4年度純損失…… ▲686,284千円)

- ・収益については、外来収益等が増加したものの、補助金収益等の減少により、前年度比で約3.0%の減となった。
- ・費用については、材料費、控除対象外消費税の増により、前年度比で約10.0%の増加となった。
- ・収益差については、前年度比▲28.2億円となった。

### (2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5/R4	参 考
収益	190.2	196.9	208.5	208.2	202.1	97%	診療単価 (R4) (R5)
営業収益	189.3	195.2	207.5	207.1	200.8	97%	入院 83,559円 → 85,168円
うち入院収益	119.7	114.3	124.9	121.3	118.7	98%	外来 21,602円 → 23,580円
うち外来収益	53.7	51.8	55.3	57.2	60.7	106%	
うち運営費負担金	10.9	11.7	12.5	13.9	14.6	105%	患者数 (R4) (R5)
うち補助金収益	0.6	13.6	10.5	11.2	3.3	29%	入院 144,878人 → 139,020人
営業外収益	1.0	0.8	1.0	1.1	1.2	109%	外来 263,960人 → 256,935人
うち運営費負担金	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	150%	
臨時利益	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	-	病床利用率(全体) (R4) (R5)
費用	202.5	202.5	209.6	215.0	237.2	110%	69.6% → 73.0%
営業費用	190.1	192.3	199.3	205.0	210.2	103%	
うち給与費	96.4	98.3	97.6	98.4	97.7	99%	
うち材料費	50.7	50.1	54.6	58.1	61.6	106%	
うち経費	28.7	29.7	32.0	33.3	35.6	107%	
うち減価償却費	13.8	13.9	14.8	14.8	14.8	100%	
営業外費用	9.1	9.7	10.3	10.0	27.0	270%	
うち支払利息	0.5	0.4	0.4	0.4	0.8	200%	
うち控除対象外消費税	8.3	8.9	9.5	9.2	25.7	279%	
臨時損失	3.3	0.5	0.0	0.1	0.0	-	
収支差	▲12.2	▲5.6	▲1.1	▲6.9	▲35.1	-	

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

### (3) 前年度比収支変動の主な要因

#### ア 営業収益

うち入院収益 (2.6億円減)	患者数の減少によるもの
うち外来収益 (3.5億円増)	診療単価の増加によるもの
うち補助金等収益 (7.9億円減)	新型コロナ関連補助金の減少によるもの

#### イ 営業費用

うち材料費 (3.5億円増)	薬品費、診療材料費の増加によるもの
うち経費 (2.3億円増)	物価の高騰及び新中央診療棟における消耗備品の増加によるもの

#### ウ 営業外費用

うち控除対象外消費税(16.5億円増)	新中央診療棟の竣工による増加(16億円)によるもの
---------------------	---------------------------